


施設名	蹴上インクライン								
所在地	京都府 京都市								
管理者等	京都市上下水道局								
施設種類・分野									
施設概要 (明治期との関連含む)	<p>蹴上インクラインは、第1疏水の蹴上船溜から南禅寺船溜までの区間(延長582m高低差36m)において、物資を載せた船を運ぶために設置された傾斜鉄道跡である。</p> <p>明治24年から稼働していたが、鉄道などの交通機関の影響で舟運の利用は大きく衰退し、昭和23年に運行を休止した。</p> <p>その後、電気設備やレールも撤去されたが、産業遺産として保存するために昭和52年に復元された。</p>			京都市上下水道局所有					
築造時期	明治中期		時期詳細	明治23年完成					
関連人物									
関連企業									
トピックス (特徴的エピソード)	第1疏水を往復する舟を台車に固定した状態でレールに載せ、蹴上発電所の水力発電を動力とするワイヤーロープ巻上機で上下に輸送した。								
歴史的な遺産等の指定の有無等	○	選奨土木遺産(土木学会)	—	文化財(文化庁)	—	近代化産業遺産(経産省)	○	世界遺産(ユネスコ)	—
		その他の指定・認定		第1・第2・第3隧道の出入口、第1・第2堅坑、第11号橋、山ノ谷橋、蹴上インクライン、水路閣の12か所が、平成8年に国の史跡に指定					
その他 (関連資料、文献)	京都市水道100年史(編集・発行 京都市上下水道局 平成25年3月27日発行)								
管理者等のHP (URL等)	京都市上下水道局ホームページ <a href="http://www.city.kyoto.lg.jp/suido/">http://www.city.kyoto.lg.jp/suido/</a>								